

## 令和 6 年能登半島地震に係る災害関連死の認定について

10 月 23 日に開催した輪島市災害弔慰金等認定審査会の審査結果を踏まえ、下記のとおり令和 6 年能登半島地震の関連死と認定しました。

## 記

認 定 : 6 件

認定の内訳 ※御遺族から承諾をいただいた範囲内で公表しています。

番号	年代	性別	経緯・認定理由
1	80 代	女性	自宅にて被災。近隣の自主避難所、1.5 次避難所を経て、市外の病院に入院。停電・断水した自主避難所での生活や 1.5 次避難所への悪路の長時間移動等で心身に相当な負荷が生じ、間質性肺炎の急性増悪により死亡。災害と死亡の間に相当因果関係が認められた。
2	60 代	男性	自宅にて被災。近隣の避難所を経て、2 次避難所から市外の病院に通って既往の治療を受けるが、停電・断水した避難所での生活や市外への悪路の長時間移動等で全身状態が悪化し、心原性ショックにより死亡。災害と死亡の間に相当因果関係が認められた。
3	80 代	男性	非公表

その他 3 件はすべて非公表

(参考) 審査結果 : 審査件数 7 件 (認定 6 件、不認定 1 件)

災害関連死の認定総数 67 件